

神戸大学海事科学部オープンキャンパス2019

「研究室訪問ツアー」

今年のオープンキャンパスでは、下記の8研究室を小グループに分かれて見学する「研究室訪問ツアー」を企画しています。

実施時間 : 10:30~11:30

集合場所 : 総合学术交流棟1階 梅木Yホール (10:15集合)

参加定員 : 各コース 20名

※ 事前申込みが必要です。(先着順)

※ 事前申込み時に下記A・B・C・Dいずれかのコースを選択してご参加いただきます。

※ 「研究室訪問ツアー」と「深江丸洋上ゼミ」はどちらか一方のみ申込みいただけます。

※ 保護者の方はご同伴いただけませんので、あらかじめご了承ください。

訪問ツアーA : 航海マネジメントコース (定員20名)

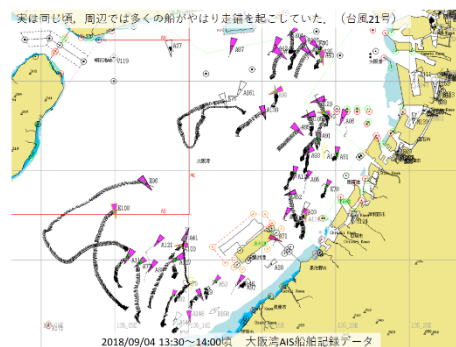
○ Global Maritime Studies 研究室

Students who join the Global Maritime Studies lab immerse in a learning environment that is completely in English, and learn how to carry out advanced level research in maritime and educational fields.



○ 電子航法研究室

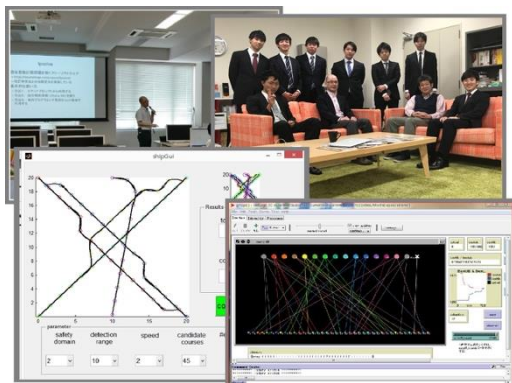
コンピューターや無線通信技術を駆使して船舶の自動航行等高度な運航を実現するためのシステム設計と、実船における実験・評価等を行っている、最先端の研究室です。その技術は事故解析等にも応用しています(↓2018年、タンカー走錨事故)。



訪問ツアーB： ロジスティクスコース（定員20名）

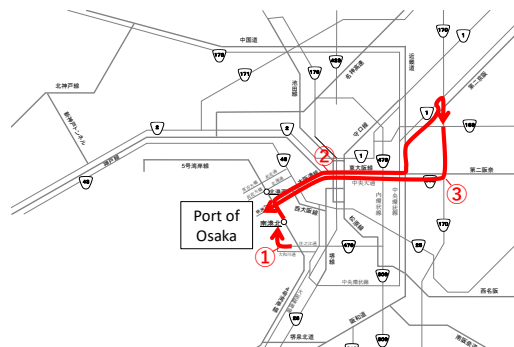
○ 知能情報学研究室

人工知能（AI）技術の基礎理論とロジスティクスや海上交通分野への応用について研究しています。



○ 交通システム研究室

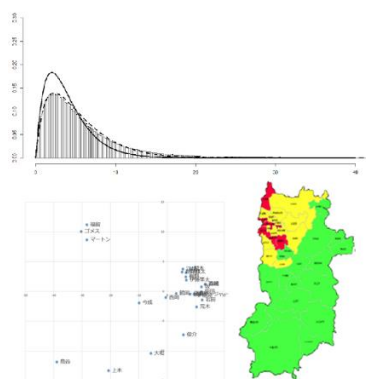
私たちの生活が“モノ”の輸送によって支えられていることと、それらの活動が、どのような交通現象を引き起こすのかについて解説します。



訪問ツアーC： 海洋安全システム科学コース（定員20名）

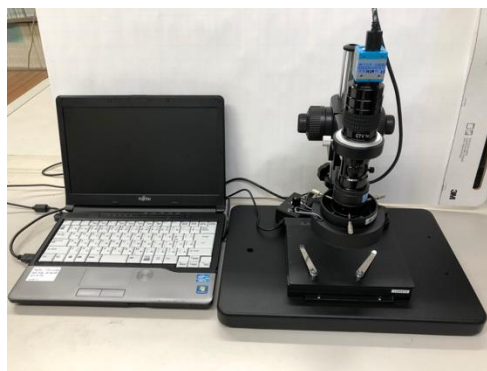
○ 数理統計研究室

データ解析手法の新規提案および改良を行っています。海事科学における応用例を挙げ、データ解析のデモンストレーションを行います。



○ 海洋環境管理研究室

船底防汚剤の生態系への影響評価のために使用される試験生物である海藻類やプランクトン、自然海水に含まれる水生生物を観察します。



訪問ツアーD： マリンエンジニアリングコース（定員20名）

○ 極低温実験棟

極低温・超伝導技術を海事科学分野へ応用する研究について、実験関連装置の紹介と簡単なデモ実験を行います。



○ 船用機関プラントシミュレータ

大型船の機関プラントシステムをモデル化した教育装置です。授業や研究での活用を紹介します。

